

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

沖縄市立諸見小学校（沖縄県）【指定校】

【取組内容】進捗を視覚化（教師側）

④ テーマ「校務DX」

オレンジの色掛けのところを入力してください！				※入力は、下の名前（ひらがな）でお願いします！								
タブ➡	係児童配置表	児童会	進行係	用具係	放送係	出発	決勝係	監察係	学年演技	放送解説	「走」名簿	
1-1		×	×	▼	×	×	×	×	×	▼	▼	▼
1-2		×	×	▼	×	×	×	×	×	▼	▼	▼
				▼	×	×	×	×	×	▼	▼	▼
				×	×	×	×	×	×	▼	▼	▼
				×	×	×	×	×	×	▼	▼	▼
				×	×	×	×	×	×	▼	▼	▼
5-1		▼	▼	×	×	×	×	×	済	▼	▼	▼
5-2		×	×	×	×	×	×	×	済	▼	▼	▼
6-1		▼	▼	×	×	×	×	×	▼	▼	▼	▼
6-2		▼	×	▼	×	×	×	▼	▼	▼	▼	▼
スマイル1組		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
スマイル2組		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
スマイル3組		×	×	×	×	×	×	▼	×	×	×	×

プルダウンで進捗
状況を入力！

運動会の係分担表

これまで、運動会の係の仕事は、紙媒体で共有されていた。しかし、それをGoogleアプリケーションで表にまとめ、視覚化した。そうすることで、体育主任は、誰がどこまでできているかの把握が可能になった。また、各先生は何をすればよいのかも分かりやすくなった。参集して確認する回数が格段に減った。

校内研の指導案作成

これまでだと、校内研修において、それぞれの先生がどこまで教材研究を行い、指導案を作成したのかが見えにくかった。しかし、Googleスプレッドシートを使って、それぞれの先生の進捗状況を可視化することによって、作成進度を確認することができ、他の先生が作成した指導案も参照することも可能になった。教師間の学び合い、練り合いが容易になった。

指導案		課題の設定		情報収集		整理・分析	
指導案のリンク		公開授業における自分の課題	単元を決めた	第何時をやらか決めた	働かせる見方・考え方	学習指導要領を確認	単元を通じた教材研究
指導案（スライド）の自分のページのリンクを貼る。		例）子どもたちが協働的に学べるしくみを作る			本時で働かせる見方・考え方を確認した。	授業と関係のある部分を読み、おさえる内容を確認した。	本時だけではなく、単元全体を見として教材研究できたか。
部会	名前						
専科	▼	6-2 社会（町人の文化と新しい空間）	子どもたちの情報収集のスピードをあげ、子どもたちの進捗状況を見取り、支援する	決めたぜ	決めたぜ	確認したぜ	確認したぜ
特支	▼	ドリーム1組 国語「お手紙を書こう」	児童から意欲を持って学習に取り組めるような手立てを考える。	決めたぜ	決めたぜ		できたぜ
特支	▼	スマイル3組 家庭科「かたづけよう身の回りのもの」	子どもたち自身で学習の進み方がわかるようにする	決めたぜ	決めたぜ	確認したぜ	確認したぜ
特支	▼	スマイル1組 国語「宝物を紹介しよう」	・児童が楽しんで学習できたかどうか。 ・ねらいが達成できるものだった。	決めたぜ	決めたぜ	確認したぜ	確認したぜ

指導案に入れてほしい内容を記載！